

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

この研究の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。

なお、この研究の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身やご家族の試料（例：血液など）や診療情報（例：カルテの情報など）をこの研究に使ってほしくないと思われた場合にも、下欄の問い合わせ担当者までその旨をご連絡下さい。

《試料・情報の利用目的及び利用方法》	●研究の名称 経カテーテル的大動脈弁置換術の術後 ICU 利用の実態調査：多機関コホート研究
	●研究の対象 2015 年度～2023 年度に日本集中治療患者データベース（JIPAD）に登録された患者さんのうち、経カテーテル的大動脈弁置換術を受けたあとに、集中治療室に入室された方
	●研究の目的 経カテーテル的大動脈弁置換術は、近年多く実施されるようになってきました。術後に集中治療室に入る患者さんもいれば、一般病棟の重症室で治療を受ける患者さんもいます。この研究では、これらの治療を受けた患者さんのデータから、術後の治療や転帰を見ることでどのような術後ケアが望ましいかを明らかにすることを目的とします。
	●研究の期間 研究機関の長による実施許可日から（西暦）2030 年 3 月まで
	●利用又は提供を開始する予定日 研究機関の長による実施許可日
	●他の機関に提供する場合には、その方法 この研究では JIPAD から浜松医科大学へ情報が提供されます。提供方法はクラウドストレージを用いて行われます。情報には個人を特定できる情報は含まれていません。
《利用し、又は提供する試料・情報の項目》	●研究に使用する試料・情報 情報： ・ICU 入室年度、年齢、性別、合併症 ・身体所見：身長、体重、血圧、脈拍、体温

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

	・臨床検査：血液学的検査(白血球数、ヘモグロビン値、血小板数)、生化学検査(Alb、BUN、Cre)、重症度スコア(APACHE2, APACHE3 など) ・ICU における治療(人工呼吸、腎代替療法など) ・退院時の転帰
《利用する者の範囲》	●機関名および責任者名 研究機関：浜松医科大学 青木善孝 ●既存試料・情報の提供機関 日本集中治療医学会 JIPAD ワーキンググループ
《外国にある者に対する試料・情報の提供》	この研究では外国にある者へ試料・情報を提供しないため、該当しません。
《試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称》	国立大学法人浜松医科大学
《試料・情報の利用又は他の研究機関への提供の停止(受付方法含む)》	特定の個人を識別できない状態に加工されたデータを利用した研究ですので、提供の停止はできません。
《資料の入手または閲覧》	この臨床研究の計画や方法については、あなたのご希望に応じて資料の要求または閲覧ができます。ただし個人の結果については、既に個人を識別できない状態に加工されたデータのため、提供や閲覧はできません。
《情報の開示》	個人の情報は特定できないため、原則的に結果を開示いたしません。
《問い合わせ先》	〒431-3192 浜松市中央区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報公開文書

	部署名： 集中治療部 担当者： 青木善孝 TEL： 053-435-2111 E-mail： 07467460@hama-med.ac.jp
--	--